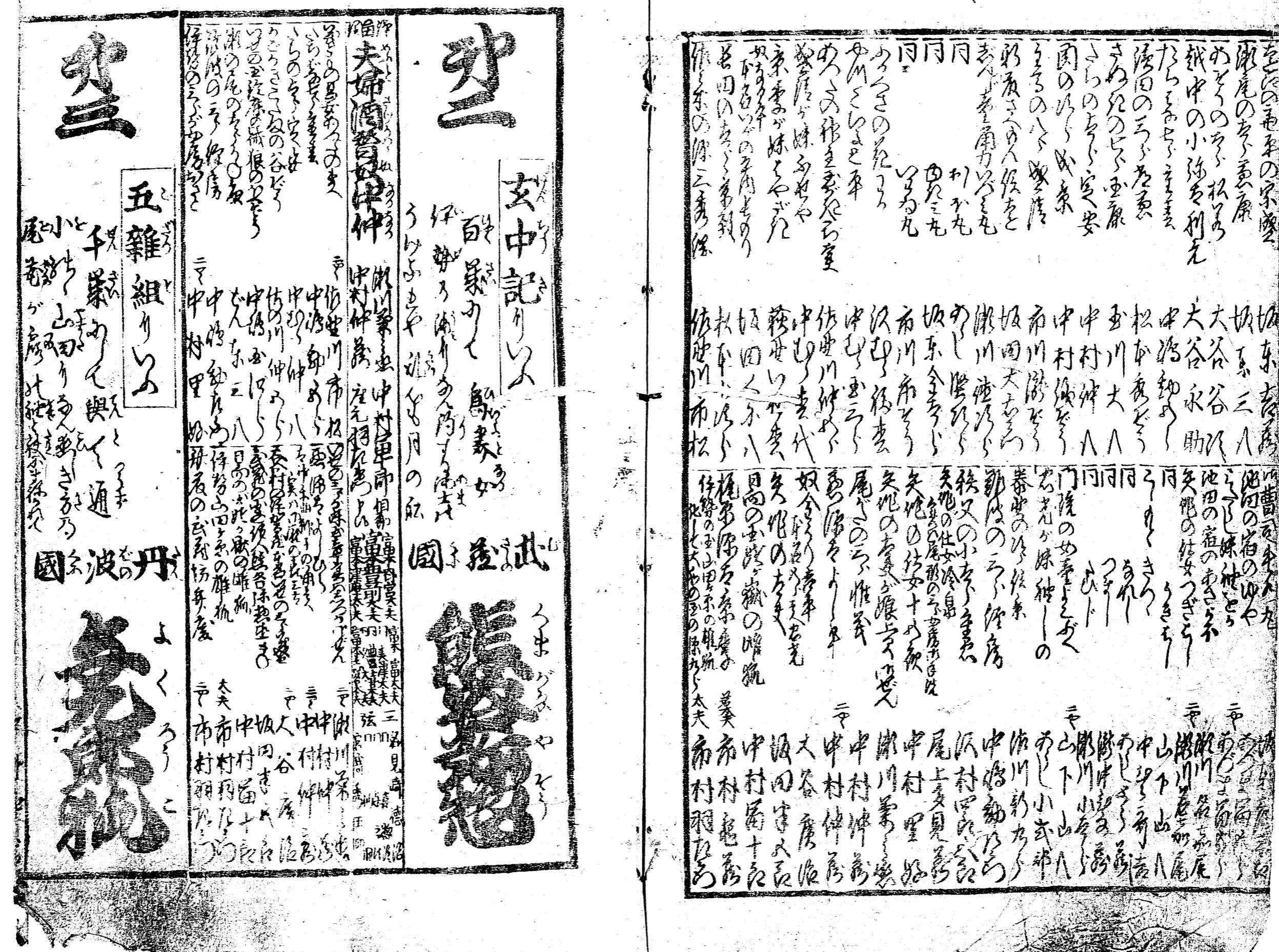


近世 22.7-06-001







云葉の橋代修る
着ひとあ湯を丸
山原のそりのそり
尾形のそりあら院
一そりうがわう二見
一そりうみせん

坂東夷三郎尾形のそ
中山伸はく一みく三郎右衛門充
次村四郎太吉松久保朝日昇
尾十吉貞元至聖の改不滿の坐
一そりうがわう二見
三そり中村玉路丹波の百姓あらぐ
能川義之東主馬の判友鑑久

坂東夷三郎尾形のそ
中山伸はく一みく三郎右衛門充
次村四郎太吉松久保朝日昇
尾十吉貞元至聖の改不滿の坐
一そりうがわう二見
三そり中村玉路丹波の百姓あらぐ
能川義之東主馬の判友鑑久



白虎通り

稻荷城有云徳
補り糸とぬまきりの花枝

城山



わくおやさこい

佐木の源三秀傳
草太助玄時太

中坂田治乱れあ
次村深山のそり

千

萬能

狂言者

三束の源三秀傳
草太助玄時太

中坂田治乱れあ
次村深山のそり

千

萬能

狂言者

佐木の源三秀傳
草太助玄時太

中坂田治乱れあ
次村深山のそり

千

萬能

狂言者